

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 18 年 1 月 5 日 (2006.1.5)

【公表番号】特表 2001-517901 (P2001-517901A)  
 【公表日】平成 13 年 10 月 9 日 (2001.10.9)  
 【出願番号】特願 2000-513408 (P2000-513408)  
 【国際特許分類】

**H 0 4 N 5/92 (2006.01)**

**G 1 1 B 20/10 (2006.01)**

【F I】

H 0 4 N 5/92 H

G 1 1 B 20/10 H

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 8 月 10 日 (2005.8.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 デジタル情報を記録する方法であって、

前記デジタル情報が、第 1 のキーによって暗号化されると共に、前記デジタル情報を解読するために必要な前記第 1 のキーと等価な等価物にアクセスするデコーダによって受信される方法において、

解読された情報は、前記デコーダ内のスマートカードリーダーに受け入れられるようになっているスマートカードに格納された第 2 のキーを用いて再符号化され、

再符号化された情報は、デジタルレコーダによってデジタル記録媒体上に記録され、

前記スマートカードは、記録が何回再生されたかを決定するための所定数のクレジットユニットを有しており、前記クレジットユニットの数は、記録の連続する部分的再生もしくは完全な再生に従ってデクリメントされることを特徴とする方法。

【請求項 2】 第 1 のキーを用いて暗号化されたデジタル情報を受信すると共に、前記デジタル情報を解読するために必要な前記第 1 のキーと等価な等価物にアクセスするデコーダと、前記デコーダ内のスマートカードリーダーに受け入れられるようになっているスマートカードとの組み合わせであって、

前記スマートカードは、デジタル記録媒体上に記録するために、デジタル記録装置に次々と送られてくる解読された情報を再符号化するために用いられる第 2 のキーを保持しており、

前記スマートカードは、記録が何回再生されたかを決定するための所定数のクレジットユニットを有しており、

前記スマートカードは、記録の連続する部分的再生もしくは完全な再生に従って、ユニットの数をデクリメントするように構成したことを特徴とする組み合わせ。

【請求項 3】 デコーダ内のスマートカードリーダーに受け入れられるようになっているスマートカードであって、前記スマートカードは、第 1 のキーを用いて暗号化されたデジタル情報をデコーダから受信すると共に、前記デジタル情報を解読するために必要な前記第 1 のキーと等価な等価物にアクセスするスマートカードにおいて、

前記スマートカードは、デジタル記録媒体上に記録するために、デジタル記録装置に次々と送られてくる解読された情報を再符号化するために用いられる第 2 のキーを保持しており、

前記スマートカードは、記録が何回再生されたかを決定するための所定数のクレジット  
ユニットを有しており、

前記スマートカードは、記録の連続する部分的再生もしくは完全な再生に従って、ユニ  
ットの数デクリメントするように構成したことを特徴とするスマートカード。